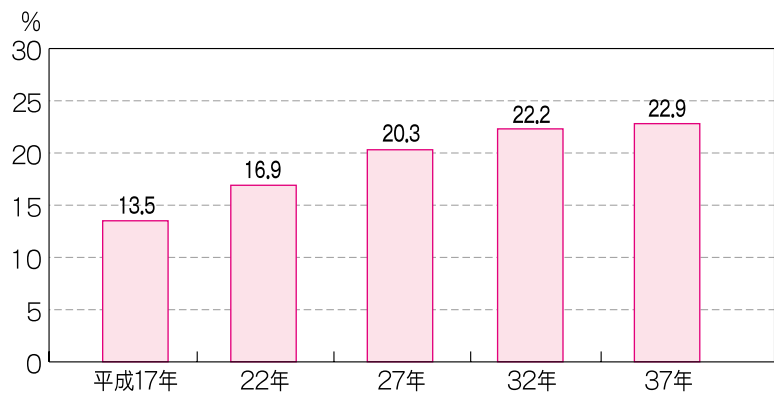


高齢化率の推移

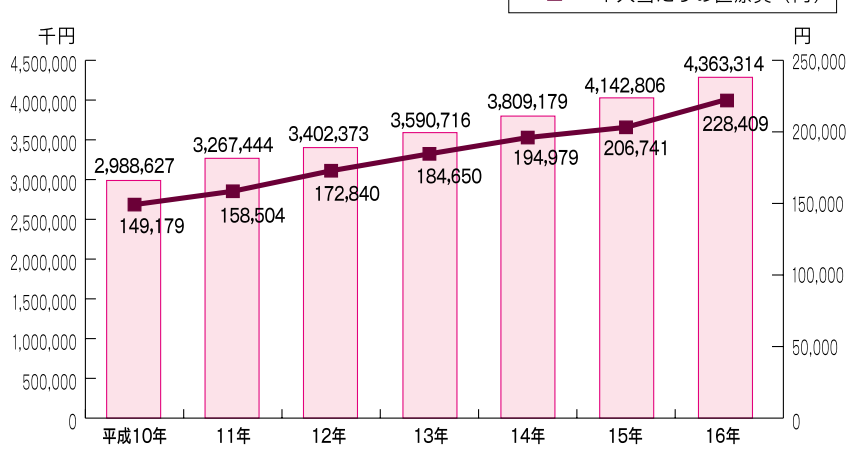


(企画経営課)

※平成17年は高齢化率が13.5%で、高齢社会といわれる14%を下回っているが、20年後には23%に達すると予測され、市は超高齢社会に

国民健康保険医療費の状況

各年3月31日現在



(国民健康保険医療費一般分 保険年金課)

※1人当たりの医療費は年々増加し、財政を圧迫し続けている

体力・運動能力の比較 小学3年生(8歳)を対象

	男 子			女 子		
	昭和61年平均値	平成16年平均値	平均変化値	昭和61年平均値	平成16年平均値	平均変化値
身長	127.72cm	128.12cm	0.40cm	127.33cm	127.39cm	0.06cm
体重	26.44kg	27.34kg	0.90kg	26.21kg	26.30kg	0.09kg
座高	70.14cm	70.29cm	0.15cm	69.85cm	69.97cm	0.12cm
50 m 走	9.96秒	10.22秒	▲0.26秒	10.24秒	10.56秒	▲0.32秒
立ち幅とび	143.29cm	135.49cm	▲7.80cm	137.13cm	124.43cm	▲12.70cm
ボール投げ	19.41m	16.73m	▲2.68m	11.64m	9.40m	▲2.24m

(神奈川県児童生徒体力・運動能力調査報告書より)

※男女とも体格に大きな変化はないものの、体力が低下している



健康・スポーツ・文化で心ゆたかな暮らし

近年、健康な体と豊かな心を保つことが大切という認識が高まっています。元気に暮らすには健康が第一であり、それを支える体力づくりにはスポーツが、豊かな心には文化・芸術に親しむことが大きな役割を果たします。このように「健康・スポーツ・文化」は、お互いに関連しています。

このため市では、個人・団体の自主性・主体性を尊重しながら、市民の健康づくりに対する意識の一層の高揚を図るとともに、スポーツや文化・芸術活動に親しむことのできる環境づくりを進めていくことにしたものです。

健康と文化

文化・芸術は創造性をはぐくみ、表現力を高めるとともに、楽しさ・感動を通して暮らしにゆとりと潤いをもたらします。このため、生きがいや安らぎを求めて文化・芸術活動に参加する人が増えています。また伝統文化は住民相互の心のつながりができるとともに、地域への理解を深めることができます。

健康とスポーツ

スポーツは体力を維持増進するほか、楽しさや喜びをもたらすとともに、精神的ストレスの発散、生活習慣病の予防など、心身面にわたる健康の増進に効果があります。最近が高齢者を中心に、体力づくりのため、スポーツや軽い運動をする人が増加しています。またスポーツは、思いやりをくみ、仲間や住民相互のコミュニケーションを活発にするなど、地域社会の再生にも大きな役割を果たします。

さらに、スポーツを振興することで、増大傾向にある医療費の抑制効果も期待できます。

健康を取り巻く状況と課題

急速な高齢化の進行に伴って、がん、脳卒中、心臓病などの生活習慣病が増加し、寝たきりの要介護者も増加しています。また最近では、子どもの不規則な食生活や体力の低下も懸念されていて、子どもの健康に対する意識を高めていく必要性があります。(左上グラフ、表参照)

さらに、平成17年7月食育基本法が施行され、「食育」(＝健全で豊かな食生活を送るために必要な食事の自己管理能力を養う教育)に関する取り組みも重要な課題になっています。

各分野の事業 ()内は担当課

*****健康*****

(新規)

- 「**作って食べて伝えよう郷土の味**」
市民を対象に地産の食材を使った料理コンテストを開催します。また、小中学校などを会場に、調理実習などを開催し、正しい食生活に関する知識を普及します。(健康づくり課)
- 「**食育講演会**」
食育の普及啓発を図るため、市民を対象に専門家による食育をテーマにした講演会を開催します。(健康づくり課)
- 「**健康ウォーク2006**」
市民を対象に自然と歴史の散歩道コースで健康ウォーキングを実施します。(文化財課・健康づくり課・スポーツ課)

(充実)

- ・「ピナウオーキング」生活習慣病の予防に役立つ講話と実技の講座を開催
- ・愛の禁煙キャンペーン禁煙を推進するキャンペーン活動や講話などを実施
- ・消防救急フェスティバル AEDの取扱い体験、消防車体験乗車など、イベントを開催
- ・私の好きな散歩道 市民を対象に好きな散歩道を募集し、広報紙に掲載
- ・健康・介護予防道具の設置 地域の状況を考慮しながら、介護予防道具を公園に設置

(充実)

- ・地域保健対策の充実 EBINAへすすくーや、健康づくり講演会を開催
- ・成人検診の充実 基本健康診査やがん検診を充実して実施
- ・老人保健の充実 生活習慣病予防の健康教育や相談等を実施
- ・母子保健の指導 両親教室や思春期教室などを開催
- ・乳幼児健康診査等の充実 妊婦健康診査、乳幼児健康診査などを実施
- ・家族介護の支援 家族介護教室、交流教室などを開催
- ・老人クラブの育成 健康づくり、文化活動事業を充実
- ・ナイトウォークラリー 親子以外に夫婦や団体も参加対象

*****スポーツ*****

(新規)

- 「**えびな健康マラソン**」
有名マラソンランナーを迎えて、市民と一緒に健康マラソンを行うと同時に、講演会を開催します。(スポーツ課)
- 「**バレーボール教室**」
元オリンピック日本代表等のバレーボール選手を迎えて、小中学生や女性チームとバレーボール教室を開催します。(スポーツ課)
- 「**スポーツ施設の整備**」
スポーツが出来る施設などに、仮設バックネット、仮設トイレ、移動式冷房機などを整備します。(スポーツ課)

(充実)

- ・ニュースポーツの振興 ターゲットバードゴルフ、ソフトバレーボール、カラーリングの3種目で競う大会を開催
- ・スポーツ少年団の創設 スポーツによる青少年の健全育成を図るため、スポーツ少年団の創設を促進
- ・ニューヨークヨガ教室 ニューヨークヨガ教室・ヒップホップダンス教室を開催
- ・野外スポーツの紹介 市の野外教育施設周辺で体験できるカヌー、パラグライダー、自然散策地などをパンフレットで紹介

(充実)

- ・スポーツレクリエーション 各種団体による実行委員会を組織し、対抗種目やチャレンジ種目など20種目を実施
- ・フェスティバルの開催 史跡や文化にふれながらの市内ウォーキングを実施
- ・えびな市民ウォークの開催 史跡や文化にふれながらの市内ウォーキングを実施

*****文化振興*****

(新規)

- 「**えびな・いちご文学賞**」
県内を対象に、短編小説(物語)と詩を募集し、大賞作品は広報紙に掲載します。(教育委員会指導室)
- 「**地元スロ棋士とのふれあい将棋**」
海老名市出身のプロ将棋棋士・北浜健介七段を招いて、市民とのふれあい将棋を行います。えびなふるさとまつりと同時開催します。(企画政策課)
- 「**クラシックコンサート**」
市制施行35周年にあわせ、神奈川フィルハーモニー管弦楽団によるコンサートを開催します。(市長室)

(充実)

- ・地域に贈る文化鑑賞会 市民を対象に公民館学習サークルなどによる「朗読と音楽の調べ」を開催
- ・文化振興企画事業 市役所でのふれあいコンサートや中央公園広場でのストリートミュージシャンによるライブを開催
- ・特別企画「古典文学講座」 「源氏物語」をテーマに文学講座を開催
- ・ブックスタート事業 乳児期からの読書を推進するため、新生児に本を贈呈
- ・温故館ミニ企画展 海老名市の野鳥、昆虫などを展示
- ・史跡地活用事業 相模国分寺跡の公有地を、市民の文化活動などの場として活用
- ・文化財サイン計画 「自然と歴史の散歩道コース」に案内板(道標)を設置
- ・文化財等保存・活用ボランティアの募集 史跡地の保存や活用に活躍するボランティアを募集
- ・新ジャンボかるたの製作 古くなった「海老名郷土かるた」を新たに製作
- ・(仮称)今福記念公園整備 蔵壁の塗装、境界フェンス、池修復などを実施
- ・地域コミュニティ助成 コミセンや文化センターが主催するまつり等を支援

(充実)

- ・コミセン開館日の拡大 コミセン、文化センターの月4回休館を月1回に
- ・高齢者趣味の教室 「自然を楽しむ」の講座内容を充実

年度別テーマの設定で新規事業を創出・既存事業を充実

市では、昨年度から年度別テーマとキャッチフレーズを設定しています。

昨年度のテーマは「**防犯・防災・交通安全の年。**」えびな安全・安心2005のキャッチフレーズのもと、えびな安全・安心メールサービス、防犯まちづくり講座、交通安全教室など、各分野に関するさまざまな事業を展開しました。

テーマを定めることで、新規事業の創出と既存事業の充実を図ります。また、キャッチフレーズを使って、関連する市の取り組みを積極的にアピールしていきます。これにより、多くの市民参加を促すことで、新規・既存を問わず、個々の事業が強化され、さらに各分野における「質の向上」が期待できます。

このように、年度別テーマに掲げた強化事業を積み重ねて、ソフト面からも「住みたい、住み続けたい」まちづくりを目指していく考えです。